

參 考 資 料



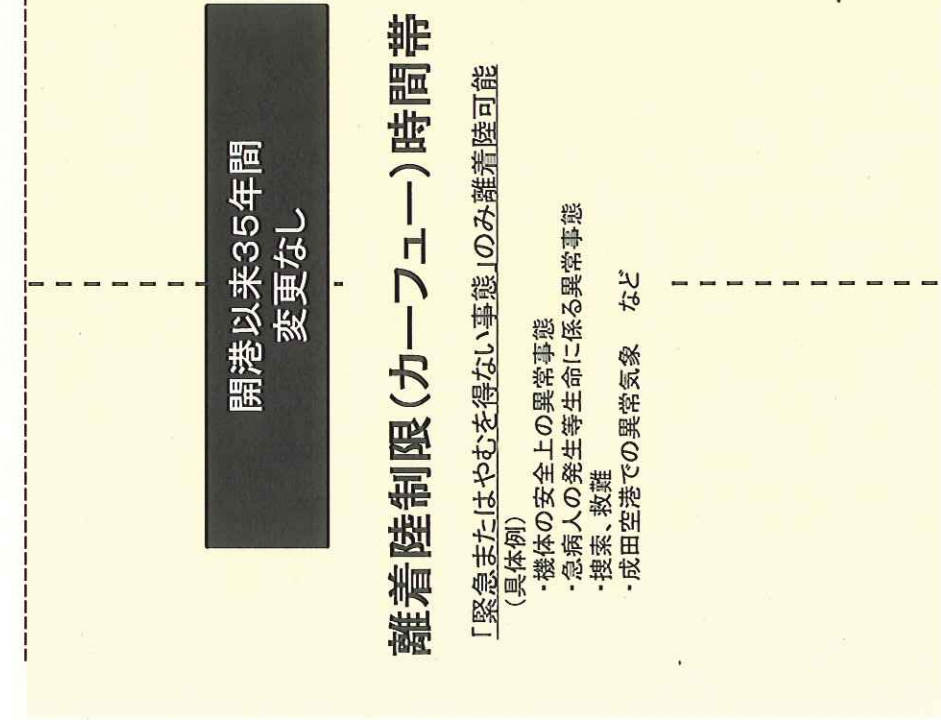
成田空港の離着陸制限(カーフェュー)の現状と新たな弾力的運用



【従前】

〈 離 陸 〉 〈 着 陸 〉

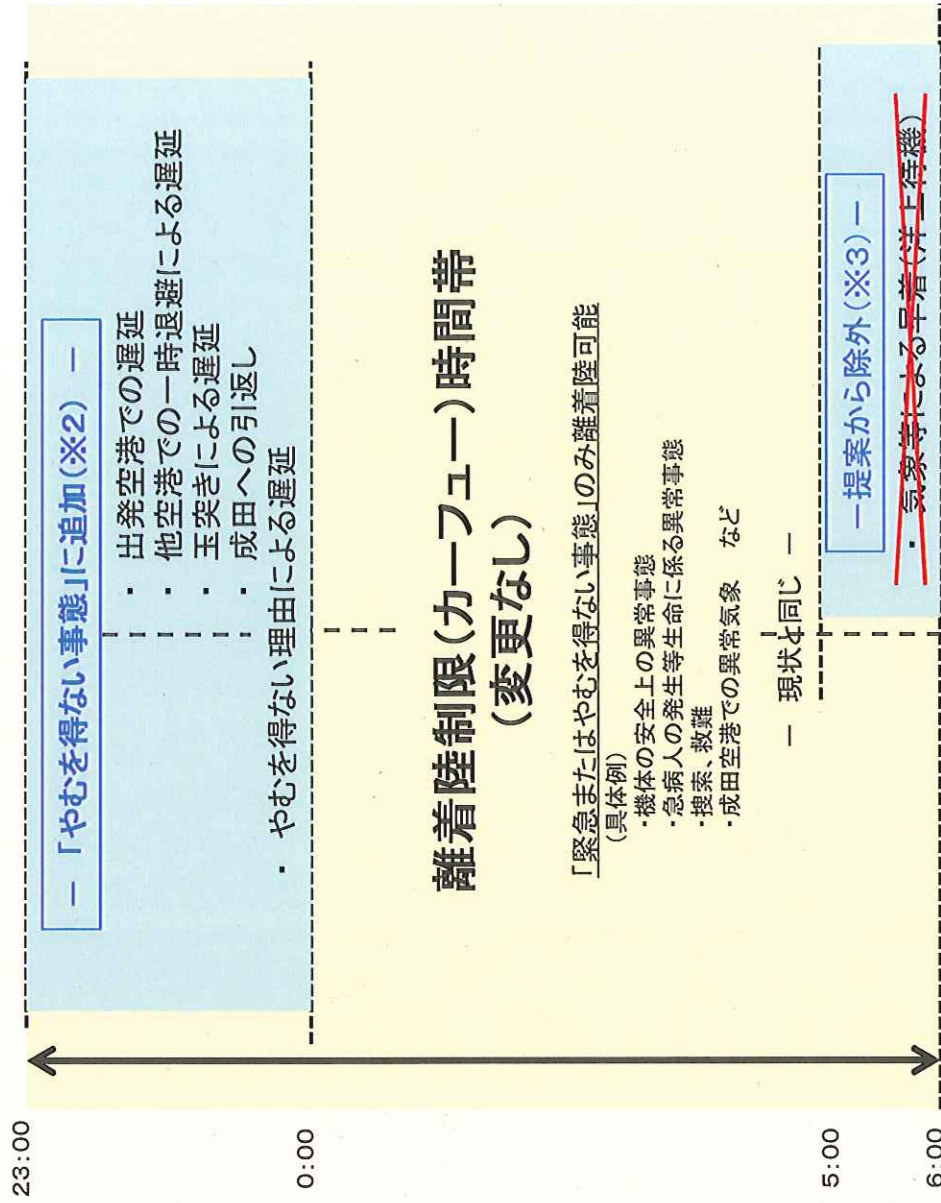
A・B 各滑走路10便まで



【弾力的運用(H25.3.31～)】(※1)

〈 離 陸 〉 〈 着 陸 〉

A・B 各滑走路10便まで
— 現状と同じ —



※1 本弾力化措置は、全航空会社を対象、低騒音機に限定、地域への連絡・情報公開、割増料金の支払い、恒常的遅延発生時の航空会社への指導を条件。
 ※2 航空会社側の事情により発生するものを除き、気象等のやむを得ない理由によるものに限る。
 ※3 地域からの意見(①早朝を提案から除く、②健康調査の実施、③運用をHP等で公開、④実施状況の検証)を受け入れることとした。

① 国際線着陸料の引き下げ

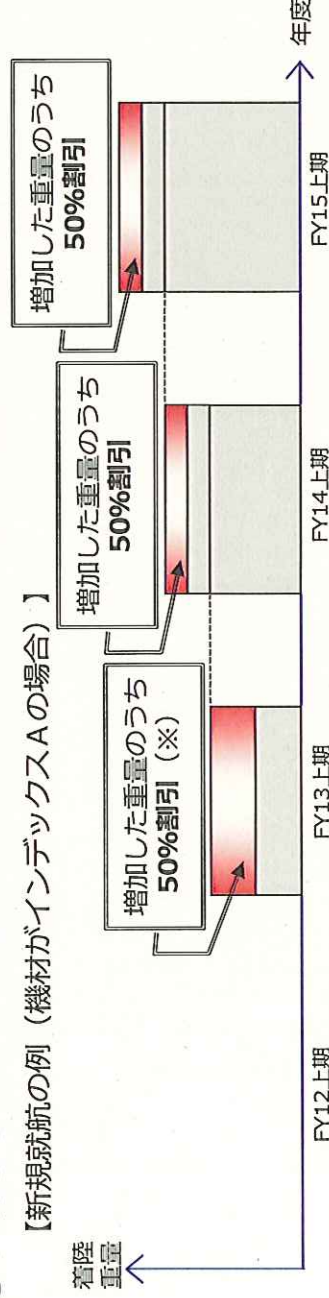
NAA騒音インデックス*	代表機種例	従前の単価	新単価 H25.4~
A	A380、B777、B787、B747-8	1,650円	1,550円
B	B767、A320	1,750円	1,650円
C	A330、B737	1,850円	1,750円
D	B747-400	1,950円	1,850円
E	MD11	2,050円	1,950円
F	B747-200	2,100円	2,000円

※NAAにおいて航空機を騒音レベルに応じて分類したものの

② 国際線BHS使用料の区分見直しと引き下げ

1機あたりの座席数	従前の単価	新単価 H25.4~
101席以上	85,500円/回	81,225円/回
76-100席	42,750円/回	76,950円/回
：	：	68,400円/回
：	：	42,750円/回
：	：	：据え置き

③ 国際線新規就航や増便へのインセンティブとなる割引（増量割引）



※新規就航の場合、初年度の乗入重量全てが割引きの対象

〔着陸料〕

例：A320-214(騒音インデックス:B、
最大離陸重量:77トﾝ)

〔現行〕 134,750円/機



〔引き下げ〕 127,050円/機
(▲ 5.7%)



〔増量割引〕 63,525円/機
(新規就航) (▲ 52.9%)

〔BHS使用料〕

例：A320-214(座席数:180席)

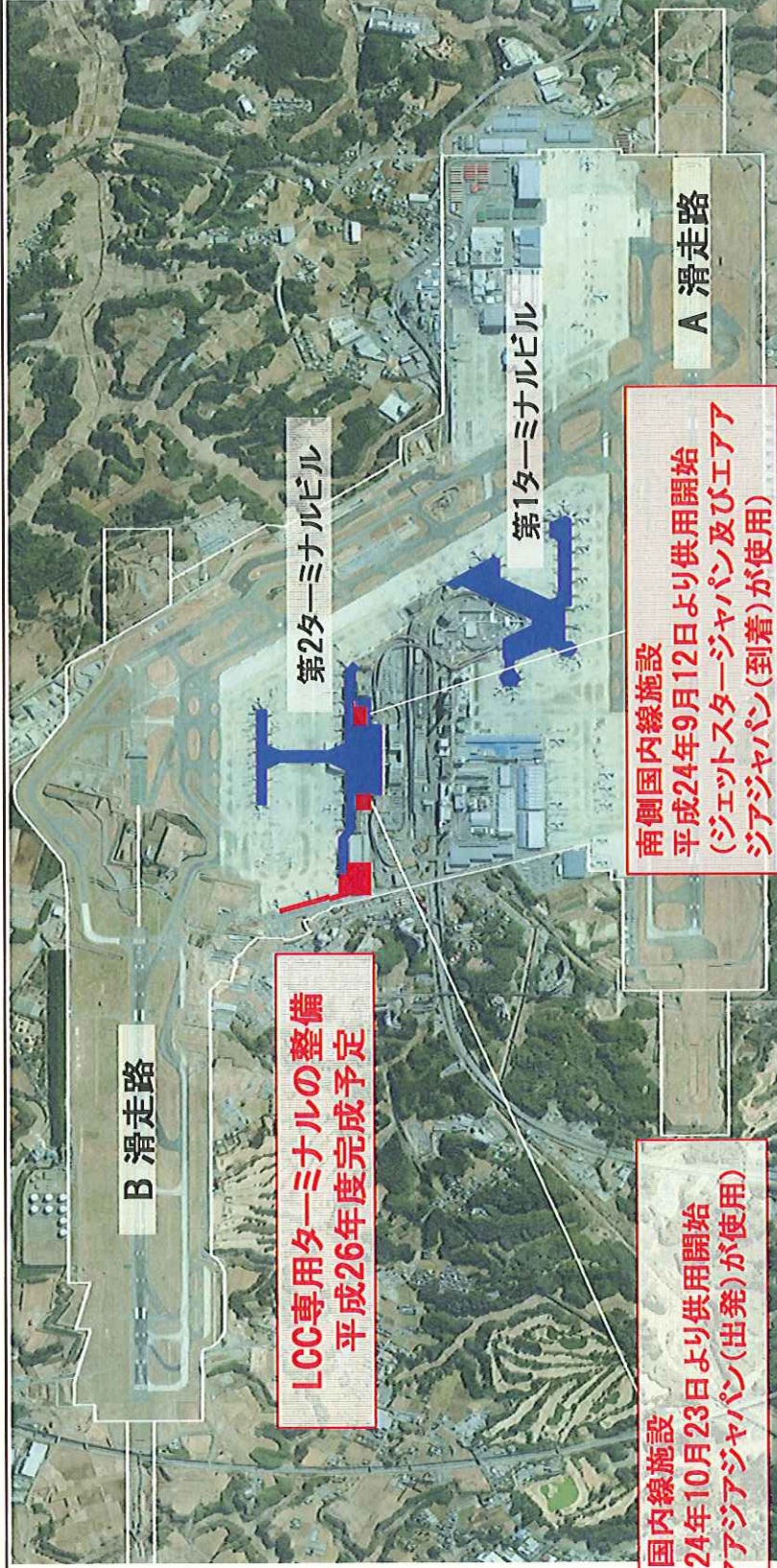
〔現行〕 85,500円/機



〔引き下げ〕 68,400円/機
(▲ 20.0%)

成田空港におけるLCCの受入体制の整備について

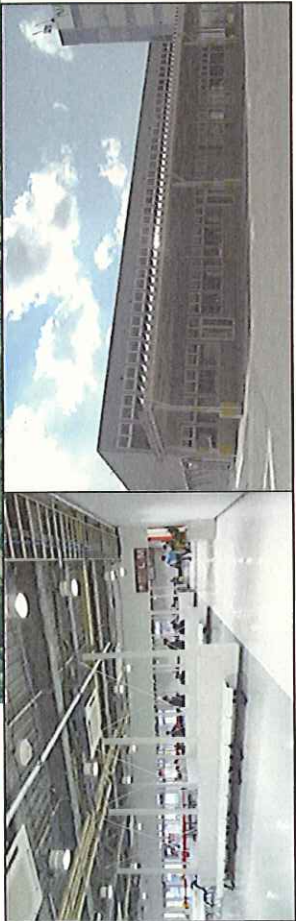
- 成田空港では、本邦LCC2社(ジェットスター・アジア航空及びエアアジア航空)の受入体制として、当面、国内線は第2ターミナルに暫定的な受入施設を増築し、国際線は第2ターミナルの既存施設を活用。
- 今後、LCCの旺盛な就航計画を踏まえ、平成26年度完成を目的に、第2ターミナル北側にLCC専用ターミナルを建設する方針。平成25年度政府予算案に同ターミナルのCIQ施設の整備に係る経費を計上。



**LCC専用ターミナルの整備
平成26年度完成予定**

**北側国内線施設
平成24年10月23日より供用開始
(エアアジア航空(出発)が使用)**

**南側国内線施設
平成24年9月12日より供用開始
(ジェットスター・アジア航空及びエアアジア航空(到着)が使用)**



【特色】
天井は化粧ボードを張らず、はりや配管がむき出し。標識も内部に照明がなく、トイレの便座もふたと温水洗浄がないタイプを採用するなど簡素化。

LCC乗り入れに伴う空港アクセスの拡充

○ LCC乗り入れに伴い、深夜・早朝時間のバスの運行やバスの運行本数の増便など、空港アクセスの拡充が図られている。

事業者（運行開始日）	運行路線	運賃	運行ダイヤ
『東京シャトル』 ・京成バス・成田空港交通 ・京成バスシステム ・リムジンパッセージャーサー ビス （2012年7月3日～） 	成田空港 ～ 東京駅(八重洲口)・ 東雲車庫	・東京発 900円【未予約で深夜早朝便を利用する場合、1,000円】 ・成田空港発一律900円 （Web・コンビニエンスストア・電話予約が可能）（2013年9月末までの料金）	■ 東京駅 → 成田空港: 20本 → <u>31本(2013年9月1日増便)</u> <早朝対応> ・東京駅(1:30) → 第2ターミナル(3:30) ■ 成田空港 → 東京駅: 45本 → <u>49本(2013年9月1日増便)</u> <深夜対応> ・第2ターミナル(23:15) → 東京駅(0:25)
『THE アクセス成田』 平和交通・あすか交通 （2012年8月10日～） 	成田空港 ～ 東京駅(八重洲口)・ 銀座駅(数寄屋橋)	・1,000円(一律) (Web予約が可能) ・2013年4月1日より11回利用可能な10,000円の回数券を販売	■ 銀座駅・東京駅 → 成田空港: 18本 → <u>22本(2013年7月19日増便)</u> <早朝対応> ・銀座駅(4:05) → 第2ターミナル(5:10) ■ 成田空港 → 東京駅・銀座駅: 20本 → <u>27本(2013年7月19日増便)</u> <深夜対応> ・第2ターミナル(22:30) → 銀座駅(23:50)
	銀座・東京 ～ 成田空港周辺ホテル	・成田空港の周辺9ホテルに停車 ……1,000円	■ 銀座駅(21:25発)他 計4本

□ 上記の他、東京空港交通(リムジンバス)、千葉中央バス、成田空港交通、千葉グリーンバスにおいて、成田空港の早朝出発便に対応した深夜便の運行(新宿、新橋、西船橋、津田沼、木更津、君津方面)や専用無料駐車場を併設した「パーク&バスライド」(鎌取)などを行っている。

□ 京成電鉄においては、ダイヤ改正を行い、成田空港早朝到着のスカイライナーを新設。また、多客時間帯のスカイライナーの増発、アクセス特急の所要時間短縮を実施。(2013年7月20日～9月1日の期間中は、臨時列車として早朝・深夜の「アクセス特急」を毎日上下各1本増便)

出典:国土交通省 4